

## 小・中学生からの女性活躍推進事業【豊中市】

### 地域の実情と課題

固定的な性別役割分担意識を持つ市民の割合が大阪府や全国に比べて高く、若年層からの女性活躍推進や男女共同参画について学ぶ機会が必要

### 目的・目標

市内小学校41校、中学校18校で平成34年度までに男女平等教育の授業を実施

### 事業の特徴

性別にとらわれない職業選択やキャリアパス形成、ワーク・ライフ・バランスの重要性ほか、性的マイノリティやクオータ制など、男女共同参画に関する幅広い要素を一冊で学ぶことのできる教材として作成

### 連携団体

豊中市男女平等教育推進協議会  
豊中市商工会議所

### 事業の効果

授業実施後の児童、生徒の感想の聴取や、授業を実施した教員からみた児童・生徒の反応について意見を伺うことで検証する

### 今後の課題

授業を通じて見えてきた課題については豊中市男女平等教育推進協議会で情報共有及び分析を行い、整理する

## 事業の概要

小学4～6年生、中学1～3年生をそれぞれ対象とした男女共同参画・キャリア教育等に関する教材を作成した。

身近な家庭における役割分担を通して性別役割分担意識について学ぶきっかけとしたほか、LGBTをはじめとする性の多様性について知り、性別にかかわらず自分らしさを見つめなおし、将来像を膨らませる内容となっている。

さらに、中学生版においては地域におけるロールモデルとして市内の女性起業家や育児参加休暇を取得した男性消防士へのインタビューを掲載し、自らのキャリア形成や働き方、生き方を積極的に考えることのできる教材とした。

教材は小学4年生、中学1年生を対象に配布し、3年間にわたって使用する。平成30～34年度の5年間にわたって配布する。

### 【小学生用 表紙】



### 【中学生用 表紙】

